

特別企画1 (予稿なし)

『オリンピックと映像情報メディア技術』

2020年オリンピックの東京招致が決定したことを受けて、巨大イベントに向けた総合的な映像情報メディア技術による貢献を当学会としても後押ししていきたい。特に当学会に関連の深い、放送・通信連携や映像処理にフォーカスした招待講演会を企画し、新たな研究テーマの掘り起こしや、機器開発の機運を高める一助とする。

12月18日(水) 9:40-12:00 交流棟 5階 第3会場(501)

【プログラム】

司会：酒澤茂之 (KDDI 研)

9:40～10:15

(1) 4K/8K 放送に向けた取組

山野哲也 (総務省)

10:15～10:50

(2) ハイブリッドキャストのさらなる進化

馬場秋継 (NHK)

10:50～11:25

(3) 国際中継の今昔

砂島彰生 (KDDI)

11:25～12:00

(4) 体育・スポーツのための映像情報処理

～日常スポーツの練習時から今後の7年間に必要となる映像情報とは!?

角田 貢 (日体大)

特別企画2 (予稿なし)

映像情報メディア学会×日本 Android の会×html5j 共催公開講座 (聴講無料)

『映像メディアサービスの未来をデザインする戦略と技術開発』

映像メディアサービスの変化は、4K/8K などの高品質化、放送・通信の連携だけでなく、スマートフォンやタブレットによるマルチスクリーン化、ネット視聴の一般化、ソーシャルメディアとの連携など、新たな視聴体験の普及にも現れています。これからの映像メディアサービスはどう変わっていくのか？その変化は産業や文化にどのような影響を与えるのか？その変化を支える技術はどんなものなのか？プラットフォームや技術開発の現状を踏まえ、様々な角度から、予見される映像メディアサービスの未来について考えていきます。

本講座では、プラットフォームとして適用範囲を広げる Android、ソーシャルメディアの代表である Twitter とテレビの関係、映像符号化の HEVC やトランスポートの MMT を含む国際標準 MPEG-H、MMT による次世代放送サービスやアプリケーションの構想、ネットワーク特性の変動に適応したストリーミングを実現する DASH についての講演を予定しています。

12月18日(水) 13:00-17:00 交流棟 5階 第3会場(501)

【プログラム】

13:00~13:10 挨拶

13:10~13:50

- (1) Next Billion ~ Android への期待と技術革新の新しい地平
丸山不二夫 (日本 Android の会)

休憩 (5分)

13:55~14:35

- (2) Twitter とテレビの関係
牧野友衛 (Twitter Japan)

休憩 (10分)

14:45~15:25

- (3) MPEG-H と MMT ~ 次世代放送サービスを実現するトランスポート
青木秀一 (NHK)

休憩 (5分)

15:30~16:10

- (4) MMT と超高速ネットワークによる次世代映像アプリケーション
藤井竜也 (NTT)

休憩 (5分)

16:15~16:55

- (5) MPEG-DASH が多様な環境で可能にする高品質映像ストリーミング
平林光浩 (ソニー)

16:55-17:00 お知らせ

映像情報メディア学会入会のご案内、懇親会のお知らせ

※ 他の講演を聴講される場合は、通常の参加受付が必要となります。

映像情報メディア学会企画案内（企業採用関連情報）

【映像情報メディアの世界を支える企業の活動紹介】

～ 最先端技術を創造する企業とともに成長したい皆様へ～

概要：

映像情報メディアの分野に貢献している企業が、各社の活動ならびに新卒採用情報を紹介します。研究開発などの技術的な取り組みはじめ、それぞれの企業の特徴や貢献を各企業のブースにて担当者が直接ご説明します。特に学生の皆様には、最先端の技術やノウハウを持った企業が、どのような活動を行って、映像情報メディアの分野を支えているか、どのようなサービス・ビジネスが展開されているのかを、生の声で聴くことができる絶好の機会です。お誘いあわせの上、是非ともご参加ください。

参加予定企業：NHK、NTT、KDDI、TBS テレビ、東芝、NEC、ほか

日時：2013年12月19日（木） 11:30～13:00

会場：芝浦工業大学（豊洲キャンパス） 交流棟 5階

http://www.shibaura-it.ac.jp/about/pdf/access_toyosu.pdf

東京都江東区豊洲 3-7-5

※ 本企画は 2013 年冬季大会の特別企画として実施しています

参加資格：特にありません

参加費：無料

※ 冬季大会のその他の講演や企画への参加には、聴講参加の手続きと参加費が必要です

問合せ先：一般社団法人映像情報メディア学会冬季大会係

〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機会振興会館 403 号室

TEL. 03-3432-4677 FAX. 03-3432-4675

E-mail: gyoji@ite.or.jp

<http://www.ite.or.jp/>

特別企画4 (デモ)

マルチスクリーン型放送研究会

『The Evolution of Broadcasting ～ 提案から実践へ ～』 (聴講無料)

12月19日(木) 11:30-13:00 交流棟 5階 第3会場(501)

マルチスクリーン型放送研究会(マル研)は、放送局が主体的に提供するマルチスクリーン型放送サービスの実用化を目指して2011年12月に設立され、現在、放送局37社を含む67社で検討を進めています。放送局共通の“1つのアプリ”で、1stコンテンツを放送で届けると共に、スマートフォンなどの携帯端末をセカンドスクリーンとして広告モデルとして成り立つ新たなサービスを提供する近未来のテレビを目指しています。

今回、「提案から実践へ」をテーマに、今までも取り組んできたCMのコンテンツ配信システムに加えて、実際のライブ放送をイメージした参加型のデモを行います。

※ 他の講演を聴講される場合は、通常の参加受付が必要となります。

特別企画5 (2), (3)は予稿なし)

『ICTの新たな力 ～ICTを用いた新たなビジネスモデルの課題と取組み～』
(聴講無料)

近年のICTを用いた新たなビジネスモデルの事例研究を中心に論じ、そこに潜む光と影を初めとする様々な課題とその解決法について議論を進める。

12月19日(木) 13:00-16:40 交流棟 4階 第1会場(401)

【プログラム】 招待講演4件

13:00～13:05 開会挨拶 平野 真(芝浦工大)

司会: 中原新太郎(地域・技術経営総合研究所, 多夢)

13:05～13:55

- (1) ICTを活用した柔軟な働き方 ～テレワークの現状・課題と、その可能性～
田澤由利(ワイズスタッフ/テレワークマネジメント)

13:55～14:45

- (2) クラウドファンディング: ウェブ上の新しいコミュニティの形
米良はるか(オーマ)

休憩(10分)

司会: 林 泰仁(NTT-AT)

14:55～15:45

- (3) サービスサイエンス ～サービスイノベーションの創出に向けて～
澤谷由里子(早大)

15:45～16:35

- (4) ビッグデータによるサービス・イノベーションの分類とモデル化
内平直志(北陸先端大)

16:35～16:40 閉会挨拶 富澤 治(高知工科大)

※ 他の講演を聴講される場合は、通常の参加受付が必要となります。

第1部門 CGモデリングと映像表現

12月18日(水) 10:00-11:45 交流棟 4階 第1会場(401)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 高橋時市郎(東京電機大)

- *1-1 手のジェスチャによる点群モデリングに関する研究
○吉岡裕佳子・小堀研一(大阪工大)
- *1-2 MDA クラスタリングと色トレスを用いたドット絵風画像の生成
○飯島健太・今泉祥子・青木直和・小林裕幸(千葉大)
- 1-3 2段階確率モデルを用いた仮想ホタルの生命的モーション生成法
○里井大輝・中臺久和巨・星野准一(筑波大)

休憩(10:45-11:00)

座長: 森谷友昭(東京電機大)

- *1-4 脳内活動の把握のためのプロジェクションマッピング手法の検討
○永井一樹・眞鍋佳嗣・矢田紀子(千葉大)
- 1-5 実写・CG ハイブリッド型スポーツシーン自由視点生成に関する一検討
○三功浩嗣・内藤 整(KDDI 研)
- *1-6 スイング撮影による3Dデータ取得に関する一検討
○鶴居拓未・藤田欣裕(愛媛大)

第2部門 メディア工学（ヒューマンインタフェース）

12月18日（水）9:00-11:45 交流棟 4階 第2会場（402）

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分（発表10分，質疑応答4分，PC切替および座長による紹介1分）

座長：久富健介（NHK）

- *2-1 モチーフ画像を元にしたマーカデザインの自動生成手法
○佐久間敏弘・矢田紀子・眞鍋佳嗣（千葉大）
- *2-2 擬似濃淡画像へのQRコード埋め込み法
○飯岡鷹山・松田一朗・亀田裕介・伊東 晋（東京理科大）
- 2-3 UtteractiveWall：人の声を伝える公衆型インタラクティブ・アンビエント空間
○山本直慶・外村佳伸（龍谷大）
- 2-4 空中操作インターフェースのための実時間平滑化フィルタの比較評価
○許 志龍・樋口政和・小室 孝（埼玉大）
- 2-5 3D キャラクターを用いた教育コンテンツの有効性検証
○高山伸也・酒澤茂之（KDDI 研），愛澤伯友（名古屋学芸大）

休憩（10:15-10:30）

座長：池谷健佑（NHK）

- 2-6 連続・非線形に進行するプレゼンテーションシステム
○梅津信幸（茨城大）
- *2-7 遠隔授業における集中具合と顔表情変化との相関解析
○井戸田彰義（都立産業技術高専），豊田彩織（千葉大），
山本昇志（都立産業技術高専），津村徳道（千葉大）
- 2-8 マルチエージェントに基づく実ユーザーとの協調演奏システム
○渡辺和泉・中村亮介・後藤敏行・田村直良・島田 広（横浜国大）
- 2-9 色彩情報に基づく自動作曲システム MUSCAT の作曲手法について
○岩井憲一（滋賀大）
- 2-10 漸増刺激法によるEV/HEVのサイン音の音像定位評価に影響を与える誤差要因の検討
○竹内大貴・金子 格（東京工芸大）

第3部門 ヒューマンインフォメーション1

12月18日(水) 10:00-11:45 教室棟 3階 第4会場(302)

○は登壇者

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 中平 篤 (NTT)

3-1 超小型タッチデバイスに適した文字入力手法

○柴田祐希・田中敏光・佐川雄二 (名城大)

3-2 片手親指のタッチジェスチャーによる文字入力

○福田泰大・田中敏光・佐川雄二 (名城大)

3-3 Multimodal Synchronization for Virtual Agents

○Jianfeng XU・Shigeyuki SAKAZAWA (KDDI labs)

3-4 ヘッドトラッキングを用いた3次元音声ピッキングシステムの検討

○阿部靖広・近藤和弘 (山形大)

3-5 視聴者の行動に基づくソーシャルテレビサービスの考察

○有安香子・澤井理絵・中川俊夫 (NHK)

3-6 視聴者行動に基づく映像コンテンツ評価手法の一検討

○高橋正樹・サイモン クリピンゲデル・奥田 誠・山内結子・苗村昌秀・
柴田正啓 (NHK)

3-7 ツイート対象番組の自動検出 - 網羅的・継続的な検出のために -

○平野真理子 (パソナ), 神戸喬輔・小早川健 (NHK)

第4部門 放送現業

12月18日(水) 13:00-13:45 交流棟 4階 第1会場(401)

○は登壇者

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 石田秀徳(テレビ東京)

4-1 画像における色名解析および利用方法の検討

○関口頌一朗・成田長人(NHK広島)

4-2 パターン認識を用いた映像ノイズの検出

○鈴木常夫(TBSテレビ)

4-3 日本テレビ開局60年 特別展「京都-洛中洛外図と障壁画の美」龍安寺石庭
4K3面パノラマ映像制作と上映について

○甲斐 創・高橋一徳・藤原 徹(日本テレビ), 堤 泰生(日本テレビアート),
曾我有紀子・岡田直紀・藤 雅樹(日本テレビ)

第5部門 立体映像技術

12月18日(水) 14:00-16:45 交流棟 4階 第1会場 (401)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 高田英明 (NTT)

- 5-1 色空間変換を用いたカラーホログラムのスペックルノイズ軽減の高速化
○長浜佑樹・下馬場朋禄・角江 崇・伊藤智義 (千葉大)
- 5-2 裸眼立体ディスプレイのための多視点映像の視差量調整方式
○山田健太郎・河村 圭・内藤 整 (KDDI 研)
- * 5-3 複数 RGB-D カメラを用いた広視域裸眼立体表示システムの開発
○羅 原・掛谷英紀 (筑波大)
- * 5-4 三原色に基づいた時分割パララックスバリア
○張 勉・掛谷英紀 (筑波大)
- * 5-5 マルチバンド投影による 3D 映像の色域拡大手法の検討
○三輪遼太郎・眞鍋佳嗣・矢田紀子 (千葉大)

休憩 (15:15-15:30)

座長: 掛谷英紀 (筑波大)

- * 5-6 半透明物体のための三次元形状計測手法の提案
○川口有弘・眞鍋佳嗣・矢田紀子 (千葉大), 藤井秀美 (藤井製作所)
- * 5-7 立体映像制作における CG と実写の合成に関する基礎検討
○松下 涼・二村すみれ・藤田欣裕 (愛媛大)
- 5-8 “Shape3D” — 輪郭抽出を用いた人物領域の奥行き推定法
○中山伊央・藤澤達朗・押切 亮 (東芝)
- 5-9 多視点ロボットカメラを用いたインテグラル立体コンテンツの試作
○池谷健佑・久富健介・片山美和・三科智之・岩館祐一 (NHK)
- 5-10 インテグラル立体表示パラメータに関する主観評価実験による検討
○片山美和・三科智之・岩館祐一 (NHK)

第6部門 メディア工学 (画像認識)

12月18日(水) 13:00-16:45 交流棟 4階 第2会場 (402)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 数藤恭子 (NTT)

- 6-1 サブカテゴリ手法に基づいた Boosting による歩行者認識
○山崎裕太・松島宏典 (久留米高専)
- * 6-2 道路診断解析における道路画像を用いたクラック抽出
○許斐弘輝・松島宏典・寺尾慎寿 (久留米高専)
- * 6-3 歩行者検出のための極座標表現に基づいた 2次元 HOG 特徴
○堀川雄太・松島宏典 (久留米高専)
- 6-4 主成分分析を用いた指関節計測による異同識別
○岡田祐希・小西克巳・篠原克幸 (工学院大)
- * 6-5 テクスチャ特徴の屈折による変化を用いた透明物体の検出
○森本新之助・矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- * 6-6 動画像中の照明条件の変化を考慮した物体色認識
○江頭亜衣子・矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- 6-7 蛍光顕微鏡画像における神経細胞内移動粒子の高感度自動解析法
○金丸悠理・後藤敏行 (横浜国大), 五嶋良郎 (横浜市大)

休憩 (14:45-15:00)

座長: 島村 潤 (NTT)

- 6-8 カメラの移動状態推定に基づく高速な姿勢追跡手法
○小林達也・加藤晴久・柳原広昌 (KDDI 研)
- 6-9 バイナリ局所特徴を用いた画像検索の精度改善
○松崎康平・内田祐介・酒澤茂之 (KDDI 研)
- 6-10 一人称視点フィールド作業映像のシーン分割に関する検討
○松尾賢治・山田健太郎・上野智史・内藤 整 (KDDI 研)
- 6-11 領域分割・投票によるコストボリュームフィルタリングの高速化
○古田諒佑・池畑 諭・山崎俊彦・相澤清晴 (東大)
- 6-12 安定性が保証されたシーンフロー計算の性能評価
○亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- * 6-13 様々なカメラで撮影された動画像群からの動画像編集のためのシーン抽出
○福岡優紀・矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- 6-14 笑顔表情の細分化
○安川陽祐・平川 豊・大関和夫 (芝浦工大)

第7部門 ヒューマンインフォメーション2

12月18日(水) 13:30-16:30 教室棟 3階 第4会場 (301)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 石鍋隆宏(東北大)

- *7-1 2次元空間周波数パターンに対する網膜応答への固視微動の効果
○西野 誠・小濱 剛(近畿大)
- *7-2 特徴ベクトルの類似度を考慮した注視履歴の評価指標
○吉野宏紀・小濱 剛(近畿大)
- 7-3 仮想環境における立体視による視覚・嗅覚・力覚が臨場感に与える効果
○前田慶博・石橋 豊・福島慶繁(名工大)
- 7-4 水平動きカメラ撮像による画像の奥行き感
○矢野澄男(島根大)
- 7-5 デジタルAV技術を利用した授業評価ー視野映像の輝度と瞳孔径の関係ー
○大山貴紀・金子 格(東京工芸大)
- *7-6 自動車運転時の高齢者の認知機能の測定・評価法
○小椋有記・宮部公寛・山崎初夫・山田宗男・中野倫明(名城大)
- *7-7 危険予測が必要な場面での初心運転者の運転能力の測定・評価法
○山崎裕介・山田宗男・山本 新・中野倫明(名城大)
- 7-8 企業諸活動における映像活用の有効性の検討
○薮本直樹(サムシングファン), 安藤拓生(立命館大),
命尾昌彦(セーフティプランナニワ), 八重樫文(立命館大)

休憩(15:30-15:45)

座長: 伊達宗和(NTT)

- *7-9 ラドン・ヒストグラム変換を用いたモバイル形状認識システムの検討
○伊藤光彦・長谷川誠(東京電機大)
- 7-10 多重解像度での照合における大きさバイアスの原因と対策
○サイモン クリッピングデル(NHK)
- 7-11 多クラス分類器の確信度処理による詳細な正誤判定
○前田嵩樹・山崎俊彦・相澤清晴(東大)

第8部門 コンシューマエレクトロニクス

12月19日(木) 9:30-11:30 交流棟 4階 第1会場(401)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 高橋 将 (ルネサス)

8-1 超解像技術による高解像バーコードリーダーの開発

○島崎遼太郎・西 一樹 (電通大), 丑木 崇・白井直哉 (オプトエレクトロニクス)

*8-2 MTF推定における斜めエッジ法の改良

○柏木秀敏・西 一樹 (電通大), 丑木 崇・白井直哉 (オプトエレクトロニクス)

8-3 多画面環境におけるコンテンツ再生制御方式の検討

○江角憲治・丸山清泰・野口正雄 (三菱電機)

8-4 スマート端末向け映像音声同期再生システム

○福田智教・高木和也・中村雄大・楠 恵明・大塚 功 (三菱電機)

休憩 (10:30-10:45)

8-5 デジタルテレビの高速選局処理方法に関する一検討

○徳山 悟・上田健介・湯川 純・三木智子 (三菱電機)

8-6 組込み機器における起動処理の高速化に冠する一検討

○湯川 純・徳山 悟・上田健介・三木智子 (三菱電機)

8-7 VNCによるテレビ画面への描画方法の改善

○田中沙織・網島健次・内藤正博 (三菱電機)

第9部門 実世界センシングと環境理解

12月19日(木) 9:30-10:30 交流棟 4階 第2会場(402)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 奥田 誠 (NHK)

- * 9-1 ジェスチャー認識によるCGオブジェクト制御に関する一検討
 - 平井佑太・藤田欣裕(愛媛大)
- 9-2 家庭用エアコン向け空間検知技術
 - 小松佑人(日立),
 - 糸井川高穂・上田貴郎・松原栄介・神野憲之(日立アプライアンス)
- 9-3 テンポ推定による演奏者と伴奏システムとの演奏同期
 - 粟井修司・小堀研一(大阪工大)
- 9-4 複数の境界画像を利用した平面画像の平行化
 - 巻渕有哉・加藤晴久・柳原広昌(KDDI 研)

第 10 部門 質感認知に関わる映像表現

12月19日(木) 10:45-11:30 交流棟 4階 第2会場(402)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 新谷幹夫(東邦大)

*10-1 RGB-Dカメラを用いた拡張現実感による現実物体の劣化表現手法の検討

○小川拓也・眞鍋佳嗣・矢田紀子(千葉大)

*10-2 心理物理量に基づく金属質感空間の構築

○大竹潤己・矢田紀子・眞鍋佳嗣(千葉大)

*10-3 拡張現実感によるカラーデザインのための現実物体の色変更手法の検討

○孫 哈・眞鍋佳嗣・矢田紀子(千葉大)

第 11 部門 情報センシング, 情報ディスプレイ

12月19日(木) 13:00-16:10 交流棟 4階 第2会場(402)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 大竹 浩 (NHK), 佐藤弘人 (NHK)

- *11-1 グルコース応答性蛍光ハイドロゲル搭載体内埋込み CMOS イメージセンサによるグルコース計測
 - 河村敏和 (奈良先端大), 高橋正幸 (BEANS 研究所), 上嶋和弘・太田安美・元山真由美・野田俊彦・笹川清隆・徳田 崇 (奈良先端大), 興津 輝・竹内昌治 (東大), 太田 淳 (奈良先端大)
- 11-2 CMOS イメージセンサ向け TDC (=Time to Digital Converter) 技術を用いた 12bit 列並列高速・低電力 AD 変換回路
 - 齋藤匡史・小山友作・山崎 晋・田中孝典・草野陽佑・萩原義雄・岡田佳久 (オリンパス)
- 11-3 撮像デバイスの 3 次元集積化に向けた要素技術の開発
 - 萩原 啓・後藤正英・大竹 浩・井口義則 (NHK), 更屋拓哉・日暮栄治・年吉 洋・平本俊郎 (東大)
- 11-4 結晶セレンを用いたヘテロ接合型 PN フォトダイオードの光電変換特性
 - 為村成亨・菊地健司・宮川和典・大竹 浩・久保田節 (NHK)
- 11-5 シミュレーションを用いた酸化物 TFT の欠陥密度評価
 - 辻 博史・中田 充・中嶋宜樹・藤崎好英・武井達哉・山本敏裕 (NHK)
- *11-6 プラスチック基板を用いた広視野角液晶ディスプレイ
 - 佐藤晶仁・石鍋隆宏・藤掛英夫 (東北大)

休憩 (14:30-14:40)

- 11-7 H.265/HEVC ビットストリームのパラメトリック解析に基づく No Reference 型客観画質評価方式
 - 和泉紘介・河村 圭・杉本 修・内藤 整 (KDDI 研)
- 11-8 スーパーハイビジョンカメラの MTF 測定
 - 中村友洋・岩崎有希子・田嶋達裕・正岡顕一郎・山下誉行・西田幸博 (NHK)
- 11-9 8K カメラの MTF 測定のための高精度 Slanted-edge 法
 - 正岡顕一郎・新井一之・花谷俊広・瀧口吉郎 (NHK)
- 11-10 広色域撮像単板カラーカメラの分光感度補正の一検討
 - 林田哲哉・添野拓司・中村友洋・船津良平・山下誉行・安江俊夫・島本 洋・正岡顕一郎 (NHK)
- 11-11 Cube 型超小型スーパーハイビジョンカメラの開発
 - 安江俊夫・島本 洋 (NHK), 北村和也 (NHK/静岡大), 渡部俊久 (静岡大/NHK-ES), 江上典文 (近畿大), 川人祥二 (静岡大/ブルックマン テクノロジー), 小杉智彦・渡辺恭志 (ブルックマン テクノロジー), 塚本 拓 (アストロデザイン)
- 11-12 シアターコンテンツ撮影用スーパーハイビジョンカメラの試作
 - 中村友洋・林田哲哉・船津良平・添野拓司・山下誉行 (NHK), 柳 忠明・吉田哲男 (日立国際電気)

第12部門 無線・光伝送，放送方式

12月19日（木）14:00-16:50 交流棟 5階 第3会場（501）

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分（発表10分，質疑応答4分，PC切替および座長による紹介1分）

座長：齋藤一幸（千葉大）

- 12-1 42GHz帯ワイヤレスカメラ用楕円ホーンアンテナの開発
○伊藤史人・鈴木慎一・小郷直人・濱住啓之・池田哲臣（NHK）
- 12-2 SHV信号伝送用120GHz帯小型無線機の開発
○津持 純・杉之下文康（NHK），岡部 聡（NHK-ES）
- 12-3 見やすい遅延プロファイル測定機能の開発
○佐藤明彦・水谷照一（NHK名古屋）
- 12-4 地上デジタル放送難視地区における4ダイバシティ受信による改善調査
○野村光佑（NHK静岡），杉浦浩二・水谷照一（NHK名古屋）

休憩（15:00-15:10）

座長：松村欣司（NHK）

- 12-5 ATSC規格放送に対する高速フェージング補償方式
伊藤尚祐・○海津亜希・井戸 純・前田尚利・三嶋英俊（三菱電機）
- 12-6 被災地におけるエリア限定ワンセグサービスの野外検証実験
○実井 仁・宮坂宏明・成清善一・中村円香・中村直義・高田政幸（NHK）
- 12-7 可搬型非常用UHF伝送装置の開発
淵田弘行・○片山武史（関西テレビ）

座長：岩本正伸（TBSテレビ）

- 12-8 途切れにくい無線LAN映像伝送装置の開発
○小田周平・黒住正顕・遠藤洋介（NHK）
- 12-9 P2P-CDN連携型ライブ配信システムの開発
○西村 敏・田中 壮・遠藤洋介（NHK）
- *12-10 TVMLを利用したTVと情報端末間の表示連携
○土生谷隆弘・藤田欣裕（愛媛大）

第13部門 メディア工学 (映像処理)

12月19日(木) 13:00-17:00 教室棟 3階 第4会場 (301)

○は登壇者 *印はフレッシュパーソン

1件15分(発表10分, 質疑応答4分, PC切替および座長による紹介1分)

座長: 古藤晋一郎 (東芝)

- 13-1 時刻方向へのザッピングが可能なタイムシフト視聴における操作行動
○竹内真也・黄 民錫・金子 豊・苗村昌秀 (NHK)
- 13-2 視聴者の注視状態からの興味内容推定に関する一検討
○山内結子・サイモン クリピングデル・高橋正樹・奥田 誠・苗村昌秀 (NHK)
- 13-3 テレビ視聴者を対象とした顔表情認識実験
○奥田 誠 (NHK/東大), 高橋正樹・山内結子・クリピングデル サイモン・苗村昌秀 (NHK), 佐藤洋一 (東大)
- 13-4 感情制御用音声データの評価
○清山信正・世木寛之・今井 篤 (NHK), 都木 徹 (NHK-ES)
- 13-5 円弧に沿った方向性イントラ予測の検討
○中馬高明・松田一朗・亀田祐介・伊東 晋 (東京理科大), 内藤 整・吉野知伸 (KDDI 研)
- *13-6 複数フレームを用いた色信号内予測と色信号間予測に基づいたカラー動画像符号化
○武市惇平・亀田祐介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- 13-7 テクスチャ成分を用いた学習型超解像手法の性能改善
○三浦俊司・後藤富朗・平野 智・桜井 優 (名工大)
- 13-8 イメージワーピングによるコントラスト強調と鮮鋭化に関する一検討
○尾島修一・松原由佳 (崇城大)

休憩 (15:00-15:15)

座長: 金子敏充 (東芝)

- 13-9 三次元中間視点画像による鮮明な補完画像生成
○牧野晃典・平川 豊・大関和夫 (芝浦工大)
- 13-10 MRI 撮像次元数と圧縮センシング応用による画質の関連
○原田弘章・伊藤聡志・山田芳文 (宇都宮大)
- *13-11 撮影条件の異なる複数枚の画像を用いた歴史資料の高精細画像合成
○増渕佑美 (千葉大), 鈴木卓治 (国立歴史民俗博物館/千葉大), 矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- *13-12 錦絵のデジタル再現のための重ね摺りされた色の推定モデル
○田屋沙世子 (千葉大), 鈴木卓治 (国立歴史民俗博物館/千葉大), 矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- *13-13 照度差ステレオ法を用いた錦絵版木の形状計測
○宮内貴之 (千葉大), 鈴木卓治 (国立歴史民俗博物館/千葉大), 眞鍋佳嗣・矢田紀子 (千葉大)
- *13-14 錦絵画像群の計量的な色彩分析の試み
○峯崎麻未 (千葉大), 鈴木卓治 (国立歴史民俗博物館/千葉大), 矢田紀子・眞鍋佳嗣 (千葉大)
- 13-15 円形画素を用いたピクセルアート
○井上光平・猪口弘康・原 健二・浦浜喜一 (九大)